

祖先天沙ク。デリッジ

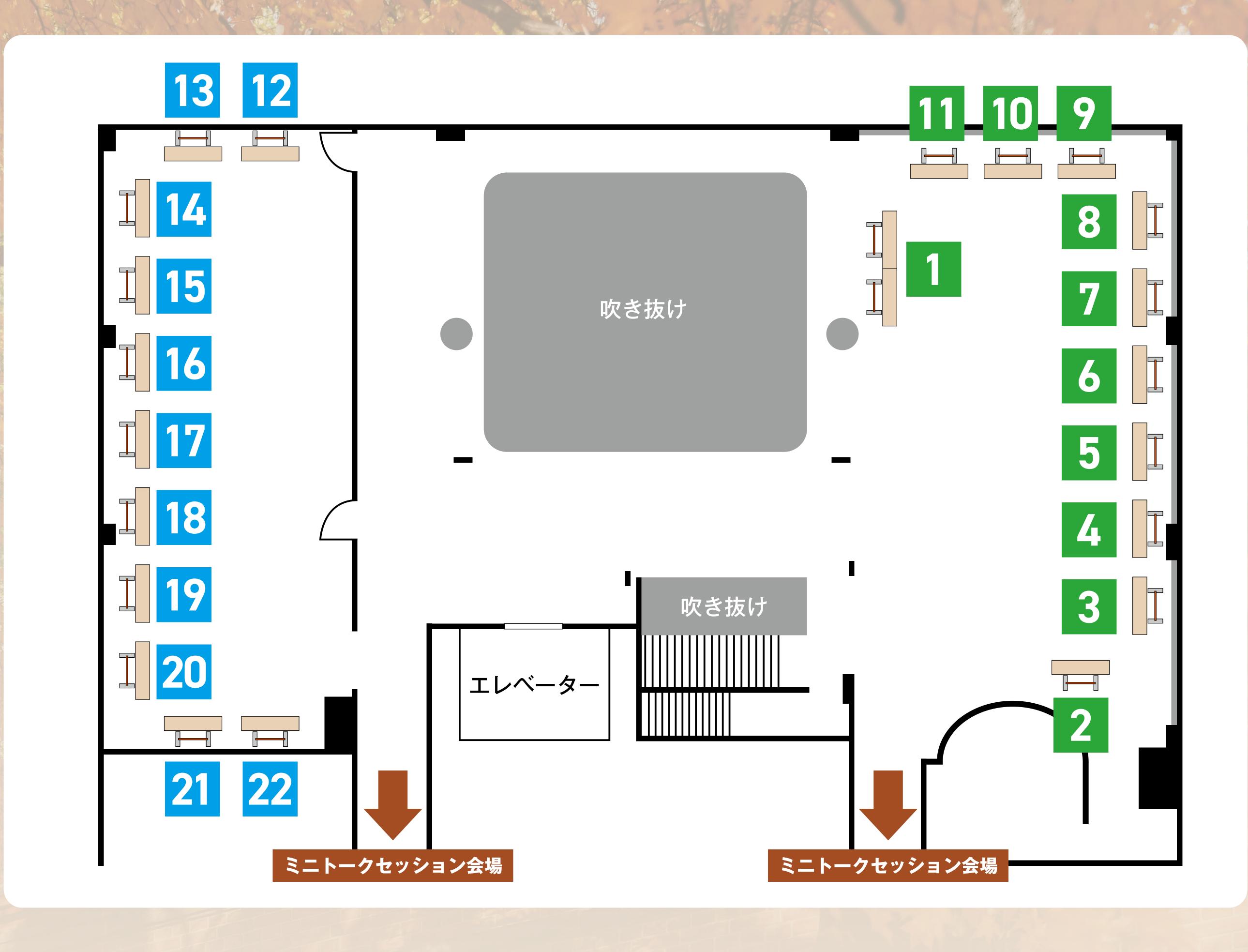
記述送過 公共送到





この度は『北大テック・ブリッジ -未来を拓く社会共創一』にご来場くださり、ありがとうございます。北海道大学は、北大フロンティア基金の活動として、最先端の研究を企業の皆様にご紹介し、本学との共創のきっかけとなることを願って、学生を含む若手研究者や各研究室の取り組みを紹介するポスター展示やトークセッションを企画いたしました。実業界の皆様には、本学の研究活動をご覧いただき、率直なご意見をいただければ幸いです。また、本学の研究者や学生との交流を通じて、今後のご支援・ご協力を賜れますようお願い申し上げます。

北海道大学総長 寶金 清博



ポスタータイトル

- 1 ゲノム情報をあなたの健康に
- 2 おいしいワインと、おいしいデータ。 未利用資源もおいしくしたい。
- 3 シラカバによるリジェネラティブ林業 一 利用と保全が調和する新しい森林資源管理
- 北海道の大自然から新たな特産品を!
- ~植物いろいろ、みんな違うから面白い~
- どこに、どんな植物が生えているのか調べたい
- ~地域の自然がもつ価値を適切に評価するために~
- 冬眠の基礎科学
- 一 私たちのポテンシャルをも広げ得る知の探求
- 海のたんぱくで未来をつくる
- 一 冷凍すり身製造で生じる廃液を有効活用し、海のたんぱく資源を無駄なく循環させる 一
- 海の未利用資源「紅藻ダルス」を健康素材へ
- ~紅藻ダルスから有効成分を連続抽出し、抗炎症効果を発見~
- 9 潰瘍性大腸炎の新規治療標的とシーズの同定
- 10 硬いとがんは悪くなる! ~仕組みを解き明かし、薬につなげる~
- 11 退職後高齢者の孤立を防ぐ共創拠点 ― メンズシェッドの挑戦

ポスタータイトル

- 網漁具の水中動態シミュレーション
 - ―荷重計算と可視化から制御へ―
- 13 未来を読む漁業へ:水産資源量予測を可能に ~何年後に何がどこでどれだけ獲れるかを科学する~
- 海藻類の生態や進化を解明して、海藻類を増殖し、
- 「分析力」で水産食品に付加価値を与える
- 15 〜海藻機能成分の探索・分析法及び低アレルゲン化魚類のアレルゲンフリーの保証分析〜
- 16 生鮮魚介類の鮮度と食べ頃が『MIRASAL®(見らさる)』
- 7 繰り返し比較により明らかにする人の直感的な認識と判断基準:ミニトマトの傷を例に
- 酷暑を「耐えるより避ける」

漁業生産を豊かにする

- 一北海道イネを利用した避暑型水稲の提案
- ウシの受精卵を体外で育てたい!
- 電極表面で起こる"見えない反応"を可視化
- ~高速AFMによる新しい観察技術~
- 1 北大(+東北大)衛星によるリモートセンシング数100兆円市場の創出
- ひらめきを形にするパートナー
- 先端研究を推進する北大の技術・リソースを社会に還元するGFC

ミニトークセッションタイムテーブル

15:10~15:40

北大J-PEAKS連携研究プラットフォームを軸とした最先端研究と未来

15:50~16:20

世の中にないものを作り出す秘密基地 一企業が大学に寄附する理由一

16:30~17:00

未来のイノベーターを育てる -150周年記念事業と企業の役割-